



難攻不落



本年(2020)は、織田信長公国吉城入城450年!!

～三英傑と光秀が天下へ飛躍した国吉城での3日間～

☆国吉城がNHK大河ドラマ『麒麟がくる』に登場!!

11月8日放送のNHK大河ドラマ『麒麟がくる』第31回「逃げよ信長」に国吉城が登場しました!

冒頭から市川海老蔵さんのナレーションと共に「佐柿」と「国吉城」と描かれた絵図が登場。そして「若狭国吉城」の字幕が画面のど真ん中に!



元亀元年(1570)の織田信長の朝倉攻めの本陣として、大河ドラマ自体に初登場です。

ドラマ本編後の「麒麟がくる紀行」でも、桑子アナのナレーションで金ヶ崎城跡と共に紹介されました。



原作がないので、最近の研究動向を踏まえたシナリオ作りがされたことから、国吉城の登場と相成った、といったところでしょうか。

実は「麒麟がくる紀行」の撮影は9月にあったので、紀行に出ることはわかっていたのですが、「本編放映までは内密に」「シナリオありますが、時間の都合でカットもありますから」と釘を刺されていました。

暑い日差しの中、撮影隊は午前中から国吉城址に登り、城跡の見どころや眺望など、各所をカメラに収めていました。その時の様子をまとめた『「麒麟がくる紀行」撮影地に行く』案内図を町役場1階フロア、なびあす、美浜町歴史文化館、当資料館に設置しておりますので、国吉城址に登って紀行で紹介された場所をご自身の目でご覧になってはいかがでしょうか?



☆令和2年度『国吉城歴史講座』
開催しました☆

当初予定では外部講師をお招きして全6回の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響でスケジュール変更を余儀なくされ、当館館長を講師として全3回の開催となりました。



第1回「明智光秀と越前・若狭」(座学)



第2回「本能寺の変と越前・若狭」(座学)



第3回「国吉城址と同時代の城跡探訪(熊川城跡)」
(現地見学会)

☆織田信長公国吉城入城450年記念
のろし上げイベント開催しました☆

11月23日(月・祝)に行われた琵琶湖一周のろし駅伝から派生して、「金ヶ崎の退き口」をのろしリレーで再現(小谷城→天筒山城→金ヶ崎城→国吉城)するイベントに協力しました。当館 facebook(「若狭国吉城歴史資料館」、「金ヶ崎の退き口」で検索)では、動画も掲載しています。



☆美浜中学校の職場体験☆

地元中学生の「社会体験活動」という事で、2人の中学生が資料館に「職場体験」に来てくれました。

2日目には展示ガイドに挑戦!



☆美浜東小学校の6年生が
修学旅行の事前学習で当館に☆

今年の修学旅行はコロナの影響で県外は断念し、福井市へ、そして一乗谷朝倉氏遺跡を見学するとのことで。朝倉氏との因縁浅からぬ当資料館で事前学習に来館されました。



☆令和2年度夏季企画展☆

戦国福井と明智光秀①『明智光秀と越前・若狭』を開催！

◎8月1日（土）～10月18日（日）

今年の大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公、明智光秀は、福井県にゆかりの深い武将です。福井と光秀を考える「戦国福井と明智光秀」企画展第1弾は、明智光秀の福井県内での足跡を辿りました。記録にはありませんが、国吉城に光秀が来たのか？その可能性も探りました。

☆令和2年度秋季企画展☆

戦国福井と明智光秀②『本能寺の変と越前・若狭』も開催中！

◎開催中～1月11日（月・祝日）

「戦国福井と明智光秀」企画展第2弾は、大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公、明智光秀が起こし、現在でも謎が多い最大の事件「本能寺の変」が、当時の越前、若狭、そして国吉城にもたらした影響とその後の歴史をパネル展示しています。

☆資料館企画展次回予告☆

開催内容	展示期間	展示テーマ
冬季トピックス展	1/16(土)～ 4/18(日)	城コレ 2021

☆お国じまんカードラリー開催中☆

NEXCO 西日本のキャンペーン「お国じまんカードラリー2020」が来年2月28日まで開催中。

NEXCO 西日本管内の高速道路沿線の151スポットにあるQRコードを読み取って応募すると、集めた数に応じて賞品が抽選でプレゼント。現地に設置してある「GO! JIMAN カード」もなかなかのクオリティ。



☆各誌「麒麟がくる」特集

国吉城が紹介されました☆

『麒麟がくる』の舞台は越前から若狭へ…「月刊ウララ」9月号に始まり、「一個人」秋号（WEB記事のほうが詳しい）、「男の隠れ家」12月号、「サライ」12月号（WEB記事は館長寄稿）、「歴史街道」12月号、「旅の手帖」12月号、「旅行読売」1月号と、秋～冬の各種雑誌に続々と国吉城が登場しました。

9月にはトラベル関係のWEB記事でも国吉城が紹介されました。城郭ライターの萩原さちこさんが朝日新聞デジタル&トラベルで連載中の「城旅へようこそ」で取り上げていただいた他、LINE トラベル jp の旅行ガイドでも取り上げていただきました。いつの間にかライターさんが来館され、山城部まで取材されたようでして、非常にありがたいことです。

☆美浜中学校のはあとふる体験☆

「はあとふる体験」に参加中の美浜中生10名が「歴史体験」ということで国吉城址&当資料館へ。先遣隊の中学生10名と山城へ…、と思ったら後詰隊21名をさらにご案内。



☆続100名城スタンプと

国吉城御城朱印についてのお知らせ☆

- ①休館日は、続100名城スタンプを玄関横に設置
- ②お国じまんカードもスタンプ横に設置
- ③国吉城御城朱印を当館休館日に限り、美浜観光協会（JR美浜駅内）で販売します。ただし、続100名城スタンプ横の引換券（続100名城スタンプ押印済用紙）を持っていくことが条件になります。



☆たくさんの方がお越し下さいました☆

9月



明智光秀ゆかりの地ツアー① (22名)

10月



クラブツーリズム (20名)



明智光秀ゆかりの地ツアー② (20名)



読売旅行① (31名)



読売旅行② (27名)

11月



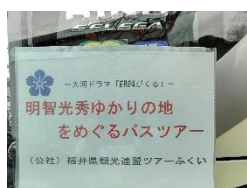
福井県自然観察指導員の会 (14名)



高椋のまちづくり協議会 歴史文化部会 (23名)



読売旅行③～⑧ (各 30・21・28・30・26・30名)



明智光秀ゆかりの地をめぐるバスツアー (公社) 福井県観光推進ツアーふくい



恵比寿友愛クラブ (23名)



坂井市文化未来会議 (15名)

【館長多忙のため、ろーどの部屋】

個人的には【つぶやき】で一発ネタを披露するのが好みなのですが…館長多忙ということで、急遽「ろーどの部屋」に(笑)。

7月に当館に来てから、まず資料館だよりづくり。8・9月は過去の発掘調査区の補足調査でしたが、コロナ禍で人数も少なく…、「麒麟がくる紀行」の撮影の時も男子学生とずっと一緒。10月からは団体様がポツポツと、11月になると一気に増えて山城部の案内をすることも。温暖な都会育ちのものやしっ子なのに、1日に本丸まで2往復。そして、北風が吹きすさぶ中、山城部の幟を直しに行ってみたり…。今年の冬は大雪の予報も…と最初書いたのに、今週(12/14～)はいきなりの積雪が…。

『麒麟がくる』では2月に本能寺の変か…『麒麟がくる』に国吉城が登場して以降、来館者もかなり増加しましたが、新型コロナウイルスの感染状況の悪化もあって12月は来館者数が随分減ったような…このまま大河ドラマの波は収束してしまうのかな…。

☆新年から新たな御城朱印販売開始

織田信長公国吉城入城 450 年記念版は、令和 2 年 12 月 27 日で頒布終了です。新年から販売する御城朱印は新デザインになります。どうぞ期待！！

2020 年 12 月 13 日現在

来館者数は…

67,223名

【つぶやき】

8月から肉体労働の比重が多いな～、思っているところで何年ぶりの雪かきという肉体労働。正直なところめったに雪かきをしないので、まだ雪遊び感覚で雪かきをしている。バスの車窓から「冬の日本海(^_^)」と眺めていたり、まだまだ冬の厳しさを知らないようです。(ろーど)

発行・編集 若狭国吉城歴史資料館

〒919-1132 福井県三方郡美浜町佐柿 25-2

TEL 0770-32-0050 FAX 0770-32-0057